

# 水道事業

# 令和元(2019)年度決算と経営戦略収支計画比較

会計名:水道事業

(単位:百万円、収益的収支は税抜表示、資本的収支は税込表示)

			a)計画額	予算額	b)決算額	b-a	備 考
収益的 収 支	収 入	料金収入	1,843	1,845	1,859	16	・収入は概ね計画額どおり
		その他収入	75	136	57	▲ 18	
		(計)	1,918	1,981	1,916	▲ 2	
	支 出	人件費	324	307	224	▲ 100	・人件費は、退職給付費の減等により減  ・その他支出は、主に委託料の減等により減
		減価償却費	664	653	634	▲ 30	
		修繕費	83	176	144	61	
		その他支出	765	776	574	▲ 191	
		(計)	1,836	1,912	1,576	▲ 260	
	経 常 損 益		82	69	340	258	
	資本的 収 支	収 入	借入金	0	0	0	0
その他収入			1	1	0	▲ 1	
(計)			1	1	0	▲ 1	
支 出		建設改良費	924	1,552	1,061	137	・建設改良費は、工事の進捗状況に合わせて平成30年度予算を繰越したため増
		借入金償還金	131	133	131	0	
		その他支出	8	8	0	▲ 8	
		(計)	1,063	1,693	1,192	129	
差 引		▲ 1,062	▲ 1,692	▲ 1,192	▲ 130		

## 水道事業 経営戦略達成状況

### 1 経営面に係る評価

	経営資本 営業 利益率	営業収支 比率	経常収支 比率	自己資本 構成比率	流動比率	借入金 残高	剰余金 (欠損金) 残高
	経営資本で、どの程度営業利益を上げたかで、高いほど収益性が良好	営業活動の能力で、高いほど収益性が良好	経常的な企業活動の効率性で、高いほど良好	総資本に対する自己資本の割合で、高いほど経営基盤は安定	短期的な支払能力で、高いほど経営基盤は安定	計画値より下回れば良好	計画値より上回れば良好
	(単位: %)					(単位: 百万円)	
A: 計画値	/	102.8	104.5	/	/	602	494
B: 予算値	0.2	101.8	103.6	87.4	1,364.5	604	439
C: 決算値	1.6	119.5	121.6	86.3	1,211.4	606	1,419
達成率(%)	800.0	116.2	116.4	98.7	88.8	99.3	287.2
達成度評価	A	A	A	B	C	B	A
目標達成又は未達成の要因等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支出の減等により経常利益が計画額を上回ったため、経常収支比率及び剰余金残高が計画値を上回った。</li> <li>・ 未払金により流動負債が増加したため、自己資本構成比率及び流動比率は予算値を下回った。</li> <li>・ 計画的な借入金償還により、借入金残高はほぼ計画値どおり。</li> </ul>						

※当該年度の計画値(額)又は予算値(額)と決算概算値(額)を比較して、達成度を評価

※剰余金(欠損金)残高は、剰余金の処分は考慮しない。

### 2 事業面に係る評価

#### (1) 計画業務量に係る達成状況

	北那須水道 年間供給水量 (単位: 千m <sup>3</sup> )	鬼怒水道 年間供給水量 (単位: 千m <sup>3</sup> )	目標達成又は未達成の要因等
A: 計画値	11,300	11,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほぼ計画値どおりの供給水量を確保した。</li> </ul>
予算値	11,280	11,075	
B: 決算値	11,337	11,178	
達成率(%)	100.3	101.6	
達成度評価	A	A	

※当該年度の計画値と決算概算値を比較して、達成度を評価

(2) 水道事業の実施計画に係る取組実績等

項目	取組	令和元(2019)年度の取組実績
安全で安心な水道水の供給	○設備更新等の計画に基づく更新工事等の実施 設備更新等の計画の見直し (3年毎)	▶取水口及び折戸調整池操作制御盤更新工事(北那須) ▶中央監視制御装置更新工事(H30～R2、鬼怒)
	○水質監視体制、施設防護対策等の充実	
	▶機械警備実施 (北那須、鬼怒)	▶水道施設機械警備業務委託(H28～R2、北那須:場外施設) ▶浄水場内機械警備業務委託(H29～R3、北那須) ▶浄水場等機械警備業務委託(H29～R3、鬼怒)
	▶ろ過池覆蓋化実施(鬼怒)	▶ろ過池覆蓋設置工事(H30～R元、鬼怒)
	水安全計画の見直し (3年毎)	▶水安全計画レビュー作業部会(10月、3月)
○水質検査計画の作成・公表、検査結果公表、精度管理	▶水質検査計画作成・HP公表(3月) ▶水質検査結果HP公表(毎月) ▶水道水質精度管理実施(6月分析結果提出、2月結果公表)	
災害に強く、強靱な施設と体制づくり、水質事故等の対応強化	○設備更新等の計画に基づく更新工事等の実施 設備更新等の計画の見直し (3年毎)	—
	○耐震化への取組	▶管路施設耐震化等検討会(8月、12月、1月、3月) ▶管路施設耐震(簡易)診断業務委託(鬼怒)
	▶管路劣化診断	—
	○災害想定訓練の実施	▶防災訓練を実施(4月、5月:北那須)、(6月:鬼怒) ▶受水市町との共同防災訓練(11月:北那須)(3月:鬼怒)
	○応急復旧体制の強化	▶水道事業等BCPIに係る庁内検討会を実施(7月、11月、1月、2月)
○災害対応強化	▶管路施設GISシステム構築業務委託(H30～R元、北那須、鬼怒)	
経基盤の強化	○適正な料金設定	—
人育材成	○技術継承、研修の充実、資格取得支援	▶日本水道協会主催の技術継承研修等の研修会に参加(研修等:25回、61名) ▶危険物取扱者等資格取得を支援(15名) ▶OJT実施による技術継承(10月、11月、12月、2月)
環境対	○高効率・省エネルギー機器の導入	▶照明のLED化を実施
	○浄土発生土の資源化利用	▶浄水発生土の有効利用(上・工水合計;1,212t)

備 考	令和2(2020)年度の取組予定
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶無停電電源設備等更新工事(R2～R3、北那須)</li> <li>▶No.1排泥池汚泥掻寄機更新工事(R2～R3、北那須)</li> <li>▶中央監視制御装置更新工事(H30～R2、鬼怒)</li> <li>▶設備更新等長期計画策定検討会による計画の見直し</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶水道施設機械警備業務委託(H28～R2、北那須:場外施設)</li> <li>▶浄水場内機械警備業務委託(H29～R3、北那須)</li> <li>▶浄水場等機械警備業務委託(H29～R3、鬼怒)</li> </ul>
<p>・鬼怒水道のろ過池覆蓋化を実施(H30～R元、北那須はH27に実施済)</p>	—
	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶水質検査計画作成・HP公表</li> <li>▶水質検査結果HP公表</li> <li>▶水道水質精度管理実施</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶設備更新等長期計画策定検討会による計画の見直し(再掲)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶管路施設耐震化等検討会</li> <li>▶管路施設耐震(簡易)診断業務委託(北那須)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶埋設管路劣化調査業務委託(北那須)</li> <li>▶送水管路劣化診断等業務委託(鬼怒)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶防災訓練を実施</li> <li>▶共同防災訓練(北那須、鬼怒)を実施</li> <li>▶水道事業等新型インフルエンザ対策訓練を実施</li> </ul>
	—
	—
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶鬼怒水道用水供給事業の令和4年4月以降の料金見直しを令和2年～令和3年度に予定</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶日本水道協会主催の技術継承研修等の研修会に参加</li> <li>▶資格取得の支援</li> <li>▶OJT実施による技術継承</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶薬品沈澱池等照明設備更新工事(北那須)</li> <li>▶受水地電灯設備更新工事(鬼怒)</li> </ul>	▶照明のLED化を実施
▶埋め戻し材として再利用	▶浄水発生土の有効利用

自己評価等						
1 経営面に係る評価 ・ 経営資本営業利益率等の4指標がA評価、自己資本構成比率及び借入金残高がB評価、流動比率がC評価となった。					達成度評価	
2 事業面に係る評価 (1) 計画業務量に係る達成状況 ・ 北那須水道及び鬼怒水道の年間供給水量がともにA評価となった。					A	
(2) 実施計画に係る取組実績等 ・ 施設防護対策としての濾過池覆蓋化が完了した。 ・ 業務継続計画を整理し、応急復旧体制の強化を図った。						
評価委員会の評価等						
・ 計画値を上回る経常利益と年間供給水量を達成できたことは評価できる。 ・ 令和元年度の取組は、ほぼ実施計画どおりに進捗している。					達成度評価	
					A	
	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
自己評価	A	A	A	A		
評価委員会の評価	A	A	A	A		

※当該年度の計画(予算)内容と取組実績等を比較して、達成度を評価

今後の取組課題・改善点等	
・安全で安心な水道水の安定供給を図るため、引き続き、計画的な設備更新工事等の実施や災害に強く強靱な施設と体制づくりに取り組む。 ・適正な料金設定等による経営基盤の強化や人材育成、技術継承、環境対策に取り組む。 ・民間活用等による業務効率化の検討を進める。	

○ 経営指標に係る達成状況(水道事業)

(単位:%)

		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
経営資本 営業 利益率	予 算 値		0.6	0.9	0.1	0.2	
	決 算 値	2.4	1.9	1.6	1.3	1.6	
	達成度評価		A	A	A	A	
営業収支 比率	計 画 値		106.1	108.6	104.5	102.8	104.4
	予 算 値		106.0	110.1	100.9	101.8	
	決 算 値	131.5	123.9	119.3	115.3	119.5	
	達成度評価		A	A	A	A	
経常収支 比率	計 画 値		107.3	109.9	106.0	104.5	106.2
	予 算 値		107.4	111.6	102.3	103.6	
	決 算 値	135.5	128.5	121.6	118.3	121.6	
	達成度評価		A	A	A	A	
自己資本 構成比率	予 算 値		82.5	84.2	85.3	87.4	
	決 算 値	83.3	84.3	84.4	84.4	86.3	
	達成度評価		A	A	A	B	
流動比率	予 算 値		1,222.9	1,390.7	989.2	1,364.5	
	決 算 値	3,165.8	3,127.2	1,716.9	3,351.5	1,211.4	
	達成度評価		A	A	A	C	

(単位:百万円)

借入金 残高	計 画 額		1,024	872	733	602	477
	予 算 額		1,024	874	735	604	
	決 算 額	1,207	1,027	876	737	606	
	達成度評価		B	B	B	B	
剰余金 (欠損金) 残高	計 画 額		131	303	412	494	606
	予 算 額		131	328	370	439	
	決 算 額		434	781	1,079	1419	
	達成度評価		A	A	A	A	

○ 計画業務量に係る達成状況

(単位:千m<sup>3</sup>)

北那須 水道	計 画 値		11,300	11,300	11,300	11,300	11,300
	予 算 値		11,297	11,297	11,297	11,280	
	実 績 値	11,356	11,378	11,481	11,314	11,337	
	達成度評価		A	A	A	A	
鬼 怒 水道	計 画 値		10,900	11,000	11,000	11,000	11,000
	予 算 値		10,904	11,045	11,045	11,075	
	実 績 値	11,018	11,002	11,096	11,155	11,178	
	達成度評価		A	A	A	A	

○ 収支の状況(水道事業)

(単位:百万円)

				平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
収益的 収支	収入	料金 収入	計 画 額		1,838	1,838	1,838	1,843	1,838
			予 算 額	1,843	1,838	1,844	1,844	1,845	
			決 算 額	1,850	1,853	1,863	1,855	1859	
		その他 収入	計 画 額		93	78	78	75	75
			予 算 額	93	93	85	76	136	
			決 算 額	125	115	89	81	57	
	支出	人件費	計 画 額		324	324	324	324	324
			予 算 額	303	324	269	297	307	
			決 算 額	276	332	255	266	224	
		減価 償却費	計 画 額		545	569	599	664	715
			予 算 額	499	545	527	609	653	
			決 算 額	486	486	553	592	634	
		修繕費	計 画 額	計 画 額	190	126	129	83	84
			予 算 額	190	190	160	160	176	
			決 算 額	127	166	160	160	144	
その他 支出		計 画 額		741	725	755	765	678	
		予 算 額	721	741	776	812	776		
		決 算 額	569	549	637	620	574		
経常損益		計 画 額		131	172	109	82	112	
		予 算 額	223	131	197	42	69		
		決 算 額	517	434	347	298	340		
資本的 収支	収入	借入金	計 画 額		0	0	0	0	0
			予 算 額	0	0	0	0	0	
			決 算 額	0	0	0	0	0	
		その他 収入	計 画 額		1	1	1	1	1
	予 算 額		1	1	1	1	1		
	決 算 額		0	0	0	0	0		
	支出	建設 改良費	計 画 額		1,259	903	1,356	924	272
			予 算 額	1,545	1,259	986	1,542	1552	
			決 算 額	1,253	1,233	660	977	1061	
		借入金 償還金	計 画 額		181	152	139	131	125
			予 算 額	220	181	152	140	133	
			決 算 額	219	180	151	139	131	
		その他 支出	計 画 額		8	8	8	8	8
			予 算 額	8	8	8	8	8	
			決 算 額	0	0	0	0	0	
差引		計 画 額		▲ 1,447	▲ 1,062	▲ 1,502	▲ 1,062	▲ 404	
		予 算 額	▲ 1,772	▲ 1,447	▲ 1,145	▲ 1,689	▲ 1,692		
		決 算 額	▲ 1,472	▲ 1,413	▲ 811	▲ 1,116	▲ 1,192		